

こどもの人権を守るため

大人たちの様々な活動とその思いをご紹介します。
みなさんも、こどもに向き合い関心を持ってみませんか？



平林地域 学習支援「ひら子屋」

「ひら子屋」では堅苦しい話はしないように心がけています。できるだけリラックスした雰囲気をつくることで、こどもたちの方から自然に日常の話をしてくれるようになります。ひとりひとり個性はありますが、こどもの人格を大人が勝手に決めつけることのない社会になればよいと思います。



太陽の町地域 見守り活動

外国人のこどもに対しては、やさしい日本語で話すよう心がけ、こどもに安心してもらえるよう気をつけています。また、いろんな国のあいさつを覚えて声かけをすると、笑顔を見せてくれるので、こちらも嬉しくなります。「自分だけがう」などの感情を抱かせないよう、お互いに気遣いができるようになればいいですね。

住吉川地域 青色防犯パトロール

家庭での様子はどうなのか、元気がない子を見つとつい気になってしまいます。身近な家族が一番にこどもの変化に気付いてあげてほしい。そういう想いでこれからもこどもたちを見守っていききたいです。



住之江区 子ども・子育てプラザ

育児に不安や悩みを抱える保護者をサポートすることで、こどもがより守られると考えています。子ども・子育てプラザでは利用者の方に寄り添い、丁寧にお話を伺うことを第一に取り組んでいます。これからも利用者の方と一っしょにこどもに向き合っていきたいと思っています。



特定非営利活動法人 みらいず2

自分の意見を上手に伝えたり表現できないこどもはたくさんいます。間違いや失敗をすることもありますが、どんな時でも否定をすることはなく、こどもの声に耳を傾ける必要があると考えています。こどもの意見や考えを粘り強く引き出し、つながり続けることで成長に必要な信頼関係が生まれると思います。

この特集ページ「人権あゆみ33号」について

大阪市人権啓発推進員住之江区連絡会では、年1回広報紙「人権あゆみ」を広報紙特集として発行しています。

各地区の主な人権学習会についてはこちら



この取組がめざす主なSDGs

問合せ 区協働まちづくり課(社会教育) 窓口④番 ☎6682-9983